

家 庭

2年 家庭基礎
3年 暮らしを豊かにする

2025年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生特進コースI&Sクラス		家庭	家庭基礎	必修	2単位	森谷 多紀子
教科書	教科書「家基705家庭基礎 気づく力 築く未来」		副教材等	iPadへのデータ配信		
授業のねらい	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族、子供、高齢者そして社会のかかわりについて理解する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る力と実践的な態度を身につける。					
学習上の留意点	授業を内容を板書だけでなく、よく聞いて自分なりのノートを作るようにする。課題はすべてやりきり期限内に提出する。					
評価方法	年4回(1学期期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、課題、提出物、実習作品・レポート、プレゼンテーション、授業態度を総合的に評価					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考查	単元		学習目標		
1 学 期	期末	第1章 これからの人生について考えてみよう		<ul style="list-style-type: none"> ライフステージごとの特徴・課題を理解する 自分の特徴や長所に気づき、人生を展望できるようにする 人生設計に必要な要素を理解する 自分の将来とこれからの社会について考えることができるようにする 		
		第7章 衣生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> 衣服の表示にはどのような種類があるのか、なぜついているのかを理解し、購入から洗濯などの管理に役立てる 洗剤・漂白剤・防虫剤などの種類について理解し、衣服の種類に応じた適切な選択や保管ができるようにする 作品制作を通して、衣服の構成や基礎的な縫製技術を身につける 		
		第6章 食生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> 日本の食文化の成り立ちを理解する。・和食の特徴を理解する 調理を通して、基礎的な技術を身につけ、食事マナーを実践する 栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的な知識を身につける 		
2 学 期	中間	第2章 自分らしい生き方と家族		<ul style="list-style-type: none"> 自立の種類とそれぞれの具体的な内容を把握する。・結婚、家族・家庭の意義や機能について理解する 時代とともに変化する家族・家庭について学習し、現在の家族の抱える課題などを理解する 		
		第3章 子どもとかかわる		<ul style="list-style-type: none"> こどもの誕生、心身の発達と特徴について知る 子どもの生活や遊び発達について理解を深める 子供の取り巻く環境とのかかわりについて学ぶ 		
	期末	第4章 高齢者とかかわる		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の心身の特徴や生活を客観的に理解する 高齢期の心身の変化による生活行動の不安に気づき、改善をする 高齢者、高齢社会への理解を世界の動向からも深める 		
		第5章 社会とかかわる		<ul style="list-style-type: none"> 個人や家庭生活を支える社会保障制度や社会福祉についての重要性を理解する 将来に向けた課題に気づく 		
3 学 期	学年末	第8章 住生活をつくる		<ul style="list-style-type: none"> 健康的な室内環境をつくるためのさまざまな要素を理解する 安全で長く住み続けるために必要な適切な管理の方法を理解する 家庭内事故や災害について学習し、安全な住まい環境について理解する。・一人暮らしについて考える 		
		第9章 消費行動を考える		<ul style="list-style-type: none"> 情報リテラシーを身につける大切さを理解する。・契約、多様な販売方法や支払い方法、問題商法について理解する。また、被害にあった場合の解決方法についても理解する。・資源・環境に配慮した生活スタイルについて考え、実行できる。 		
		第10章 経済的に自立する		<ul style="list-style-type: none"> 家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する 生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性について理解する 		

2025年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生進学コースAクラス		家庭	家庭基礎	必修	2単位	森谷 多紀子 上野 康子 大隈 このみ
教科書	教科書「家基705家庭基礎 気づく力 築く未来」		副教材等	iPadへのデータ配信		
授業のねらい	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族、子供、高齢者そして社会のかかわりについて理解する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る力と実践的な態度を身につける。					
学習上の留意点	授業を内容を板書だけでなく、よく聞いて自分なりのノートを作るようにする。課題はすべてやりきり期限内に提出する。					
評価方法	年4回(1学期期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、課題、提出物、実習作品・レポート、プレゼンテーション、授業態度を総合的に評価					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考查	単元		学習目標		
1 学 期	期末	第1章 これからの人生について考えてみよう		・ライフステージごとの特徴・課題を理解する ・自立と共生について考え、これから先の生活について考えられるようにする		
		第2章 自分らしい生き方と家族		・結婚・家族・家庭の意義や機能について理解する ・家族に関する法律を知る労働の意義について学び現在の課題について理解する ・実習として基礎的な補修の技術を習得する		
		第3章 子どもとかかわる		・こどもの誕生、心身の発達と特徴について知る ・子どもの生活や遊び発達について理解を深める ・子供の取り巻く環境とのかかわりについて学ぶ ・実習として子どもの食生活を考える		
		第4章 高齢者とかかわる		・高齢社会の現状と課題について理解する ・介護保険制度の仕組みやサービスの内容などを理解する		
		第5章 社会とかかわる		・社会保障制度について理解をする		
2 学 期	中間	第6章 食生活をつくる		・食生活の現状や課題について知り、考える ・栄養について基礎的な知識を身につける ・調理に関して基礎的な技術を身につけ、食事マナーを知り楽しく食事ができるようにする		
		第7章 衣生活をつくる		・衣服の表示にはどのような種類があるのか、なぜついているのかを理解し、購入から洗濯などの管理に役立てる。 ・洗剤・漂白剤・防虫剤などの種類について理解し、衣服の種類に応じた適切な選択や保管ができるようにする。		
	期末	第8章 住生活をつくる		・住まいの機能、住まいの文化などを理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようにする ・ひとり暮らしについて考えられるようにする		
3 学 期	学年末	第9章 消費行動を考える		・消費者行動において、意思決定のプロセスを理解する ・契約や多様な販売・支払方法、問題商法を理解する ・消費者において自主的に行動することの必要性を理解する		
		第11章 経済的に自立する		・家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する		

2025年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コースAクラス		家庭	暮らしを豊かにする	選択	2単位	森谷 多紀子
教科書	プリントを使用する		副教材	iPadへのデータ配信		
授業のねらい	豊かな暮らしとは何かを考える。衣・食・住の観点から日本の四季を楽しみながら、暮らしを豊かにできるように調べ、知識・技術を習得する。					
学習上の留意点	作品制作は個人・プレゼンテーション・実習などはグループで行う					
評価方法	各学期ごとの課題・プレゼンテーション					
観点別評価	以下の3観点をそれぞれ、ABCで評価する。①知識及び技能の習得できているかの評価②知識及び技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかどうかの評価③知識・技能や思考力・判断力・表現力を身につけるために、自ら積極的に学ぼうとする姿勢があるかの評価。					
学習計画	考查	単元		学習目標		
1 学 期	中間	衣・食・住における旬の楽しみ方について考える 5月の年中行事について学ぶ		・自分の住んでいる地域で家庭でどのような年中(伝統)行事やそれにまつわる食事などがあるか調べ発表する ・5月の年中行事について学び、それにまつわる行事食を作る		
	期末	あずま袋製作 6・7月の年中行事について学ぶ		・風呂敷の歴史について学ぶ ・風呂敷の結び方の基本と活用法を学ぶ ・基本的な手縫いの方法を身につける ・6・7月の年中行事について学び、それにまつわる行事食を作る		
2 学 期	中間	9・10月の年中行事について学ぶ 草木染・小物づくり		・9・10月の年中行事について学び、それにまつわる行事食を作る ・草木染した布を使って、実生活で使用できるものを製作する		
	期末	11・12月の年中行事について学ぶ エコ・クッキング		・11・12月の年中行事について学び、それにまつわる行事食を作る ・エコ・クッキングの計画・実践		
3 学 期	学年末	/		/		